



志楽小学校だより

舞鶴市立志楽小学校
令和元年度学校だより
第 6 号
令和元年8月26日

一人一人ががんばる、皆で協力する、そして笑顔で 充実の2学期を！

日焼けし、ひとまわり大きくなった子どもたちが、学校に戻ってきました。その表情から、夏休みの充実ぶりがうかがえました。子どもたち全員が、無事2学期を迎えられましたこと、何よりも嬉しく思います。保護者・地域の皆様には、長い夏休みの間、子どもたちが水の事故や交通事故に遭うことなく、元気に過ごせるように、多くのご支援やご指導をいただき、ありがとうございます。感謝申し上げます。

この夏は、2020東京オリンピック・パラリンピックまでいよいよ、あと1年ということで、様々なメディアでそれぞれの種目で活躍する選手たちの様子が伝えられています。どの選手からも、努力を惜しまない、あきらめない、目標に向かって前向きに取り組むことの大切さ、素晴らしさを学ぶことができます。そして、結果が出たときの笑顔、周りの人に対する感謝の気持ちが表れた笑顔の輝きに感動を覚えます。

全英女子オープンの優勝で一躍「時の人」となった渋野日向子選手の「笑顔」も話題になりました。コース間移動の際にも観客とハイタッチをしたり、子どもを見つけると立ち止まって手を合わせたり、頭をなでたり。「笑顔」で観客を味方につけ、まるでホームグラウンドでプレーをしているような雰囲気を作りだしていました。

思い切りのよいパットでスコアを伸ばしていましたが、実は昨年までパットが苦手だったという記事を見ました。目的意識を持った2種類の練習を地道に続けてきた結果が今の活躍につながっているのだとか。

夢や目標に向かって努力を惜しまないことや周りの人を思う姿は、運動会等の行事や学習において、充実の時期となるこの2学期にも通じると思います。

始業式では、1学期の終業式で出した「命を守る」という宿題ができたことをまず褒め、2学期も一人一人が目標に向かってがんばること、みんなで意見を出し合い、協力することで、充実した学校生活を送ろうと話しました。

今年も2学期の合言葉は、「**きょうは、みそあじ**」です。

きょう(協力)は(話を聴く・反応する)、**み**(身支度)**そ**(掃除・片付け)**あ**(あいさつ)**じ**(時間：5分前行動)を合言葉にして、「一人一人が主人公」として輝けるよう、自ら考え、粘り強く物事に取り組む力、堂々と楽しげに表現する力を付けるべく、教職員が一丸となって、力を尽くしていきたいと考えています。

今年度は、運動会も9月22日と早い開催になります。暑い日が続くことも考えられますが、子どもたちが、元気に自分のよさを発揮でき、一日一日が充実したものになりますよう、2学期も引き続き、ご協力・ご支援をよろしくお願ひいたします。



校長 小森 昌子
教職員 一同

うんと考えて、失敗してもあきらめない。

夏休みの前、終業式で子どもたちに「やったね！」と言える夏休みにしようと話しました。その中で、「うんと考えて、失敗してもあきらめない」ことをがんばろうと話しました。子どもたちの夏休みの様子はどうだったでしょう。チャイムが鳴らない、自分で計画を立てて過ごさなければならぬ長い夏休み。いろいろな挑戦に失敗して、「無理や

し…」とあきらめそうになった子もいるかもしれませんが、でも、きっと子どもなりにがんばっているのです。

2学期が始まりました。夏休みの経験を糧に「うんと考えて、失敗してもあきらめない」ことを続けさせていきたいと思ひます。ぜひ「がんばってるね。」の一言をお願いします。子どもたちのやる気がアップすること間違いなしです。